

2025年度 高崎高等学校アメリカ研修報告書（4日目）

2025年7月17日

4日目スケジュール

- 08:45 各自朝食を済ませて集合
- 09:00 英語レッスン×2 時限
- 12:15 英語レッスン終了 昼食
- 13:15 KOCH Institute 訪問
- 18:00 夕食
- 19:00 アクティビティ（Beacon Hill 散策）



KOCH Institute 講義 成績上位者

滞在4日目を迎え、生徒たちは現地での生活にもすっかり順応し、他国の学生と積極的にコミュニケーションを取ることが当たり前になってきました。朝の時間にはおしゃべりを楽しんだり、バレーボールやサッカーなどの運動に興じたりと、親しくなった外国人学生との交流があちこちで見られます。

午前中は語学レッスンが行われ、与えられたトピックに沿ってペアで意見を交換したり、簡単なシナリオをもとに短い会話を練習したりと、実際の場面を想定した実践的な活動が中心となりました。また、休み時間にもこちらから話しかけると相手も気さくに応じてくれるなど、多くの生徒がコミュニケーションの基本を体得し始めています。

午後からは、昨日に引き続きマサチューセッツ工科大学（MIT）を訪問しました。今回は、がん研究の世界的拠点として知られる KOCH Institute にて、専門家による講義や施設見学、ワークショップに参加しました。すべて英語で進行される中、研究設備のスケールや高度な取り組みに生徒たちは圧倒されながらも、真剣に耳を傾けていました。後半にはクイズ形式のアクティビティもあり、生徒たちは楽しみながら理解を深めている様子でした。その後、MIT 近くの生協（MIT COOP）に立ち寄り、MIT グッズや文房具などのお土産を購入。人気のロゴ入りアイテムを手にした生徒たちは、満足げな表情を見せていました。

夕方からは、サマープログラムの参加者全員で街へ出かけ、ボストンの歴史的地区ビーコンヒルを巡るナイトウォークを行いました。チャールズ川沿いでは、夕暮れの美しい風景にしばし足を止め、見入っている様子も見られました。その後、石畳で知られるアークンストリートに散策し、趣のある街並みに感動しながら写真を撮る生徒の姿も多く見られました。およそ 2km の道のりでは、ロシア、台湾、スペインなどさまざまな国の学生たちと自然な形で会話が生まれ、共通の話題で盛り上がるなど、言語や文化の壁を越えた交流が生まれていました。

多くの刺激と出会いに満ちた一日を終えた生徒たちは、心地よい疲れを感じながらも、明日への期待に満ちた表情で帰路につきました。以上、研修4日目のご報告となります。



集合時間前からバレーボール



今日も午前中は英語レッスン



午後から再び地下鉄で MIT KOCH Institute へ



本日も 30℃を越える暑さの中、到着です



世界最先端のがん研究についての講義



生協で文房具など MIT グッズの購入



チャールズ川からの夕焼け



歴史とアカデミーの街ボストンの散策